

地方創生加速化交付金事業の効果検証について

交付対象事業の名称	事業概要	事業内容	事業費(千円)	本事業における重要業績評価指標(KPI)			外部有識者からの評価		実績値を踏まえた事業の今後について		
				指標	指標値	実績値	事業の評価	外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由	
第2のふるさと・いばらきプロジェクト推進事業	観光、商工、農業、金融等の団体代表を会員とした、茨城町交流・定住促進協議会を設立することで、各団体が連携し、町への移住・二地域居住促進につなげる。 交流・移住人口増加のため、効果的なシティプロモーションを展開することで、国内外における町の知名度向上を図る。	インバウンド対応強化型農家民泊・体験型農園事業 定住促進のための新規就農者研修受入事業 シティプロモーション等展開事業 移住・二地域居住支援事業	29,561	指標①	転出入者数	均衡	転出超過83人	総合戦略のKPI達成に有効であった	<ul style="list-style-type: none"> 農家民泊受入人数(日本人)が達成できていないが、インバウンド誘致に成功していることから評価は高い。 移住促進事業により移住された住民へのフォローアップも重視されたい。 各事業ともさらなるPR強化のため、新たな手法(媒体等)を検討されたい。 	事業の継続	一定の効果が認められたため、事業を継続して実施する。
				指標②	農家民泊受入人数(日本人)	500人	146人				
				指標③	農家民泊受入人数(外国人)	200人	538人				
				指標④	ワンストップ窓口を活用して移住した世帯	25世帯	6世帯				
ラムサール条約登録湿地「涸沼」を生かした広域観光等推進事業	涸沼が所在する3市町及び関係団体で構成される「ラムサール条約登録湿地ひぬまの会」において、下記を図るため、事業を実施する。 ①環境の保全・再生、ワズユース、交流・学習の推進 ②市町界を超えた情報の発信(インバウンド対応含む) ③都会や海外との交流人口の拡大 ④地域経済の活性化	ラムサール条約登録湿地ひぬまの会運営 情報発信事業 誘客促進事業 環境学習・旅行向け教材の作成 地域連携DMO移行のための調査・研究等	18,744	指標①	当該地域における観光客動態調査における入込客数	550万人	561万人	総合戦略のKPI達成に有効であった	<ul style="list-style-type: none"> 3市町が連携し、ラムサール条約登録を契機としたイベント等の実施を検討されたい。 地域住民や団体を巻き込んだ事業実施を図られたい。 重要業績評価指標を達成しているが、さらなる観光客数の増加に努められたい。 	事業の継続	一定の効果が認められたため、事業を継続して実施する。 (環境学習・旅行向け教材の作成は、H29年度にて事業終了。)